

2017 年 3 月 吉日

スポーツ庁長官 鈴木 大地 殿

公益財団法人

日本財団パラリンピックサポートセンター

会 長 山 脇 康

国際パラリンピック委員会公認教材「I'mPOSSIBLE」活用周知のご協力について（ご依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当センターの各種事業に多大なるご理解ご支援を賜り御礼申し上げます。2月27日に水落敏栄文部科学大臣ご臨席のもと記者発表させていただきました、国際パラリンピック委員会（IPC）公認パラリンピック教材「I'mPOSSIBLE」を4月下旬に全国の小学校へ配布させていただくことになりました。この教材では、パラリンピックの歴史や競技を学んだり、パラリンピックの価値について知ることができるようになっています。

本教材は、I'mPOSSIBLE 国際（英語）版の内容をもとに、日本の教育現場でより活用してもらいやすいように、当センターと日本パラリンピック委員会が、公益財団法人ベネッセこども基金と共同開発いたしました。また、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の東京 2020 教育プログラム（愛称：ようい、ドン！）のパラリンピック教材としても位置付けられ、同委員会ホームページ上でも 4 月の配布時期に合わせて本教材が掲載される予定です。

パラリンピックの価値や本教材の目的は、教育基本法の教育の目標や学習指導要領の理念に相通ずるものだと考えます。つきましては、本教材を全国の多くの小学校においてご活用いただきたく、所管の教育委員会や関係各所へ広くご周知いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

教 材：国際パラリンピック委員会公認教材「I'mPOSSIBLE」（日本版）

対 象：全国小学校 高学年児童・教員

配布物：1 校 1 セット（教師が授業に活用するための教材セットで、全児童に配布するための学習読本ではありません）

教材内容：1 単元 45 分授業、4 単元分（うち、座学 2 単元、実技 2 単元）

※本教材は、座学は「総合的な学習の時間」「特別活動」「道徳」などの授業で、実技は「総合的な学習の時間」「特別活動」「保健体育」などの授業でご活用いただくことを想定しております。

※詳細は別紙 1～3 をご参照ください。

以上

<お問合せ先>

I'mPOSSIBLE 日本版事務局（日本財団パラリンピックサポートセンター内）

東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4 階

TEL：03 - 6229-5404

E-mail：iampossible@parasapo.tokyo 本山・山本